

ダクト用換気扇（24時間換気機能付タイプ）

弱3段階切替（浴室・トイレ・洗面所用）

形名

VD-10ZLC₉ VD-15ZFLC₉（二部屋用）

VD-13ZLC₉ VD-18ZFLC₉（二・三部屋用）

VD-15ZLC₉ VD-15ZLC₉-T

取扱説明書

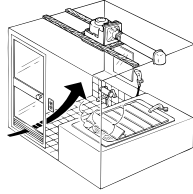
お客さま用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。
コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客さま自身では据付けしないでください。
(安全や機能の確保ができません)

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

●正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用前に「1.安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。



1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

警告	注意
<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●内釜式風呂を据付けた浴室では使用しない 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす原因。 ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。 	<p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがの原因。 ●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。
<p>水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●製品に直接水やお湯、かび剤などをかけない ショートや感電の原因。 	<p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
<p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。 	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電気工事は必ず電気工事店に依頼する 感電の原因。 ●お手入れの後の部品の据付けは確実に 落下によりけがの原因。 ●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないときけがの原因。 ●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。
<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因。 ●交流100Vを使用する 火災や感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。 <p>＜異常・故障例＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です。) ●こげ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食・破損などがある。など <p>※必ず分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。</p>	<p>指示に従う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●湿気の多い場所で使用する場合は、アースが取付けられているか確認する 故障や漏電のときに感電の原因。 <p>アースの確認 アースの取付けは販売店、電気工事店にご相談ください</p>

2. 特長

24時間換気機能付ダクト用換気扇は換気風量（強・弱）の切り替えが可能であり、「弱」運転で24時間換気を行うことにより、給気口から新鮮な空気を取り入れ室内空気環境の悪化を改善します。

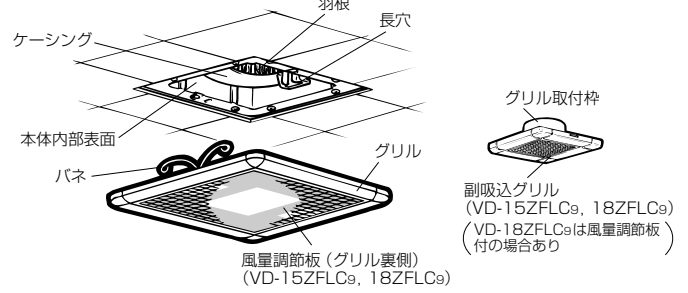
＜24時間換気方式について＞

建材や家具から発生するホルムアルデヒドなどの化学物質、居室の中に発生する汚染物質や臭気を排出するために、居室からサンタリーへ空気の流通経路を確保し、必要換気風量で24時間換気します。ただし、24時間換気を有効に行うには居室に専用給気口やドアのアンダーカットなどの設置による空気の流通経路の確保が必要です。

＜24時間換気方式の効果＞

- ①建材や家具から発生されシックハウス症候群で問題となっているホルムアルデヒドなどの化学物質が滞留することなく、給気口から新鮮な空気を取り入れます。
- ②居室の中に発生する炭酸ガスなどの汚染物質や臭気を排出し、新鮮な空気を補給して空気のよどみを解消します。
- ③住宅内の湿気を排出し、結露を防止してカビ・ダニの発生を抑制します。

3. 各部のなまえ

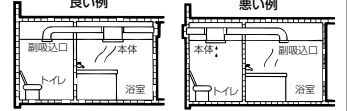


ご使用にあたってのお願い

- スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用など）をかけないでください。（グリル・羽根の破損、変質の原因になります）
- 高温（40℃以上）になるところに据付けられていないか確認してください。（製品の変形やモーター焼損の原因になります）
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください（中性洗剤をご使用ください）。シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（異常音の発生、変質、変色、塗装ががれや故障の原因）

＜VD-15ZFLC₉、18ZFLC₉の場合＞

- 浴室と他の部屋で使用の場合は本体が必ず浴室に据付けられているか確認してください。（本体から水滴が落ちることがあります）



4. 使用方法

運転は壁のコントロールスイッチで運転開始と停止を行います。

- コントロールスイッチで風量を「強」・「弱」に切り替えられます。「弱」で24時間運転をすることをおすすめします。
- スイッチにより、ランプが点灯して運転中がわかるものもあります。
- ランプ付コントロールスイッチを使用される場合、「強」・「弱」切り替えでランプの明るさが異なりますが異常ではありません。

メモ

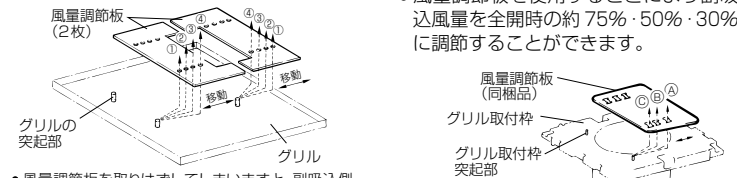
- 冬場や湯気の量が多いときなどにグリルから水滴が落ちることがありますが異常ではありません。また、入浴剤をご使用の場合は色のついた水滴になる場合があります。
- 入浴時以外は浴槽のフタをしてください。（浴室・換気扇のいたみを少なくします）
- 給気口があるか確認してください。（効果的な換気を行うために必要です）
- この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターは急激なドアの開閉や外風の強い時などにはシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。

「強」運転の上手な使いかた

- 浴室・洗面所の水蒸気などを急速に排出したいときは「強」運転に切り替えます。
- 入浴後、湯を落とすか、浴槽にフタをして3時間以上換気扇を「強」運転し、浴室を乾燥させます。…結露・カビの発生を抑制して浴室安全に役立ちます。
- トイレで臭いを急速に排出したいときなど「強」運転に切り替えます。

本体側と副吸込側の風量調節のしかた (VD-15ZFLC₉、18ZFLC₉)

- 本体側の場合 ... (VD-15ZFLC₉、VD-18ZFLC₉)
- 副吸込側の場合 ... (VD-18ZFLC₉)
- 本体の風量調節板を移動させることにより本体と副吸込側の風量割合を変更することができます。
- 工場出荷時本体と2か所の副吸込風量割合は約1.5:1:1となっています。
- 風量調節板を使用することにより副吸込風量を全開時の約75%・50%・30%に調節することができます。



●風量調節板を取りはずしてしまいますと、副吸込側から吸い込まなくなりますので取りはずさないでください。

穴位置	本体風量：副吸込風量 VD-15ZFLC ₉	本体風量割合 VD-18ZFLC ₉
①	約 1.5 : 1 (工場出荷時)	約 45% (工場出荷時)
②	約 2 : 1	約 50%
③	約 2.5 : 1	約 55%
④	約 3 : 1	—

穴位置	副吸込風量割合
①	約75%
②	約50%
③	約30%

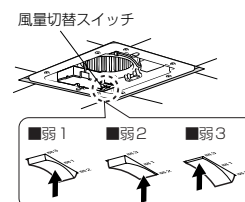
- 風量調節板の固定用テープは剥がさずに使用してください

5. 24時間換気風量の風量変更のしかた

「弱」運転の換気風量を変更することが可能です。

「弱」運転の風量変更

1. グリルをはずす。（「6. お手入れのしかた」参照）
2. 本体内部の風量切替スイッチを「弱1」「弱2」「弱3」に切り替える。
 - 「弱」運転の風量の目安は「7.仕様」を参考にしてください。
 - 初期設定は本体内部の結線図の初期設定欄を確認してください。
3. グリルを据付ける。（「6. お手入れのしかた」参照）



6. お手入れのしかた

グリルや羽根にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3か月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。

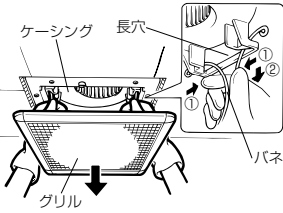
警告

お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る感電やけがの原因。

注意

お手入れの際は手袋を着用する着用しないといけない原因。

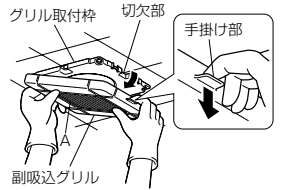
- お願い ●ケーシングや羽根は、はずさないでください。(振動や騒音の原因)
●洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。



グリルをはずす

本体側の場合

- グリルを両手で少し下げ、パネをにぎって本体内部の長穴からはずします。
- パネは片側ずつ取りはずすとスムーズにはずれます。
- 風量調節板の穴位置を確認してください。(VD-15ZFLC9, 18ZFLC9)



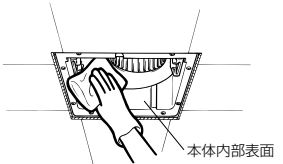
副吸込側の場合

- (VD-15ZFLC9, 18ZFLC9)
(VD-18ZFLC9は2か所の場合あり)
- 副吸込グリルの両側の手掛け部を持って片側の手掛け部を下へ引きグリル取付枠からはずします。
 - 風量調節板の穴位置を確認してください。(本体据付け時に風量調節板を据付けていない場合があります) (VD-18ZFLC9のみ)

メモ

- 副吸込グリルがはずれない場合は、イラストの「A」の格子部を押し上げながら、手掛け部を下へ引くとはずしやすくなります。

2



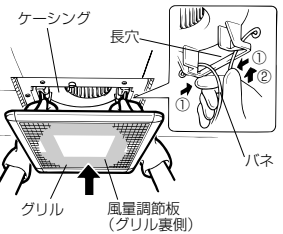
汚れを取る

- グリルや本体内部表面の汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。
- 羽根の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生する場合は、お買上げの販売店がお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

お願い

- 羽根を下に引っ張らないでください。(ケーシングに羽根があたり、異常音の発生や羽根破損の原因となります)

3



グリルを据付ける

本体側の場合

- パネを長穴に差し込み、グリルを軽く上に押し上げます。
- パネは本体側へ片側ずつ差し込んだ方がスムーズに据付けられます。
- 風量調節板をはずした場合は必ず元通りに据付けてください。(VD-15ZFLC9, 18ZFLC9)

副吸込側の場合

- (VD-15ZFLC9, 18ZFLC9)
- 風量調節板を元通り据付けてください。(VD-18ZFLC9のみ)
 - 副吸込グリルの手掛け部をグリル取付枠の切欠部に合わせて上に押し上げます。

7.仕様

電圧 100V

形名	ノッチ	消費電力 (W)		開放風量 (m³/h)		有効換気量 (m³/h)				騒音 (dB)		質量 (kg)	
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	パイプ長さ20m時		パイプ長さ30m時		50Hz	60Hz		
VD-10ZLC9	強	8.2	10.3	90	95	75	77	70	71	27	27.5	1.8	
	24時間換気(弱)	1	3.3	3.3	33	25	25	24	24	16	16		
	3	4.3	4.3	45	45	35	35	34	34	17	17		
VD-13ZLC9	強	13	15.5	125	130	102	102	93	93	28	29	2.0	
	24時間換気(弱)	1	3.7	3.7	36	25	25	23	23	17	17		
	2	4.8	4.8	47	47	35	35	32	32	17.5	17.5		
VD-15ZLC9	強	14	15.5	180	175	122	126	106	112	30.5	29.5	3.1	
	24時間換気(弱)	1	2.8	3	40	26	26	22	22	15.5	15.5		
	2	3.7	4	55	55	35	35	32	32	16	16		
VD-15ZFLC9	強	3	4.5	4.9	65	65	45	45	41	16.5	16.5	3.5	
	24時間換気(弱)	1	6.5	7.5	80	80	60	60	54	18	18		
	2	8.5	9.5	100	100	75	75	70	70	20	20		
VD-18ZFLC9	強	20	23	210	210	135	147	115	126	34.5	34.5	4.6	
	24時間換気(弱)	1	11.5	12	110	110	79	72	71	65	18		
	2	17	17	150	150	110	105	98	95	23	23		
VD-15ZLC9-T	強	2	27	28.5	205	195	149	142	132	128	30.5	29.5	3.1
	24時間換気(弱)	1	6.5	7.5	90	95	65	65	58	18	19		
	2	8.5	10	110	115	84	84	77	71	19.5	20.5		
		3	12	14	145	145	113	113	102	26	26		

*特性は JIS C 9603 に基づく値です。
*騒音値は無音室での測定値です。実据付状態では反響音などを含むためこれより高くなります。
*加圧を配管相当長としてみなし、ダクトや屋外フードの圧力損失を考慮して20m、30m時の換気量を「有効換気量」と称しています。(戸建住宅は20m、集合住宅は30mを想定)
*消費電力、騒音値は開放風量のものであります。

8. 修理を依頼する前に

このような症状があれば点検してください。

- コントロールスイッチを入れても羽根が回転しない。(ブレードが切れていたり停電ではありませんか?)
- 換気量が不足する。(屋外フードにほこりが堆積していませんか?)
- 運転中に異常音や振動がある。(グリルや本体が確実に据付けられていますか?)
- グリルがはずれかけている。(傾いている)(本体に確実に据付けてください)

電源を切って必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

費用については販売店と相談してください。

※据付場所によってはダクト配管が長くなり、曲がり部分が多くなる場合があります。この場合、換気扇への負担が大きくなり、回転数が上がって風切り音が大きくなりますが異常ではありません。

9.アフターサービス

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を、製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

MITSUBISHI 三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内 (住宅用換気送風機)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

■お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報(下記のとおり)をお取り扱いいたします。
1.お買合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品の取扱いに関するお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的にのみ利用させていただきます。
2.上記利用目的のために、お買合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
4.個人情報に関するご相談は、お買合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 住宅用換気送風機の購入相談・取扱い方法 受付時間365日24時間

●三菱電機換気送風機技術相談センター
フリーダイヤル **0120-726-471** (無料)
携帯電話・PHS・IP電話対応
三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 FAX (0573) 66-5659 (有料)

■ご相談対応 平日 9:00~12:00 (土・日・夜及び弊社休日) 13:00~19:00
■上記時間帯以外のご相談(受付のみ) **フリーダイヤル 0120-139-365** (無料)
携帯電話・PHS・IP電話の場合
三菱電機お客さま相談センター TEL (03)3414-9655 (有料)

修理窓口 住宅用換気送風機の修理の問合せ・修理の依頼 受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター
フリーダイヤル **0120-56-8634** (無料)
www.melco.jp
携帯電話・PHS・IP電話の場合
三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 FAX (0573) 66-5659 (有料)

北北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115 (有料)	(03) 3424-1111 (有料)
西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900 (有料)	東海・北陸・関西 中国・四国・九州	(06) 6454-3901 (有料)

※所在地、電話番号などについては変更になることがあります。あらかじめご了承ください。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようにおかけください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】 15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧 単相 100V	
	周波数 50Hz および 60Hz	
	湿度 20℃	
	温湿度 65%	JIS C 9603 から引用
	設置条件 標準設置	据付説明書による
負荷条件	定格負荷	取扱説明書の「7.仕様」による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^{a)} 台所 2410時間/年 居室 2193時間/年 トイレ 2614時間/年 浴室 1671時間/年

注^{a)} 24時間換気の場合は、8760時間/年とする。

【設計上の標準使用期間とは】
※運転時間や湿度など、標準的な使用条件(上表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全に支障なく使用することができる標準的な期間です。
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を期とし、JIS C 9921-2に基づいて上記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。
●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

愛情点検 ☆長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際このようなことはありますか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がある。
- 回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です) ●こげ臭いにおいがする。
- 本体据付部に腐食、破損などがある。

使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ

お買上げ年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

お買上げ店名(住所) _____ (電話番号) _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。材質名は主材料にISO規定の略号を使用。